

迫りくる国際情勢に如何に対峙するか

～世界の新潮流を的確に捉え日本のあるべき方向感を探る～

「トランプ米大統領選勝利等の保護主義台頭、世界のリーダー不在」「中国覇権主義の海洋進出と 周辺国との軋轢」「EUの不安定化、難民」「イスラム国台頭」「グローバリズムの限界」「北朝鮮の核」等、昨今の世界情勢は、何が起きてもおかしくないといえます。日本の立ち位置を見直し、国民の意識を覚醒させ、起こるべきリスクに対処できる政策提言の方向性を探る。

平成 **29** 年 **3** 月 **16** 日 (木)

13:00 受付
14:00 ~17:30

会場 衆議院第一議員会館 大会議室

東京都千代田区永田町2-2-1
溜池山王口からは入れません。正面入口よりお入りください。

※入館証が必要となりますので入館証は、当日入口にてお渡します。

プログラム

- 14:00 開会挨拶・基調講演
中西 真彦 (一般社団法人国家ビジョン研究会 代表理事)
- 14:15 来賓挨拶 折衝中
- 14:30 講師基調講演
湯浅 博 (産経新聞論説委員)
田村 秀男 (産経新聞編集委員)
ケントギルバート (アメリカの弁護士)
宮崎 正弘 (評論家、ジャーナリスト)
- 15:30 休憩
- 15:40 パネルディスカッション
(総合司会) 渡辺 利夫 (拓殖大学前総長)
(パネリスト) 湯浅博、田村秀男、ケントギルバート、宮崎正弘
- 16:50 質疑応答 フロアーからの質問受付
- 17:20 閉会の辞 水野 達夫 (元 ネパール特命全権大使)
- 17:30 閉会



中西 真彦



湯浅 博



田村 秀男



ケントギルバート



宮崎 正弘



渡辺 利夫

| | |
|---|---------|
| お名前 | メールアドレス |
| 所属先 | 電話番号 |
| このシンポジウムを知ったのは？ ①紹介者名()②国ビ研事務局のメール ③ホームページ ④その他 | |

資料代:2,000円程度(当日会場内でお支払いください。)

<お申し込み先> <http://kokka-vision.jp/>

FAX 042(346)4699